

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 4 子どもが健やかに育つまちに
 重点的取組 2 確かな学力を身につけ、社会をたくましく生きる子どもを育てる

担当課名	教育部 教育指導課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	09	教育費
	項	02	小学校費
	目	02	教育振興費

事業名	いじめ・不登校対策事業	事業開始年度	平成 19 年度
	生徒指導アシスタント配置	根拠法令 条例 個別計画等	第5次廿日市市総合計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	廿日市市立小学校の児童	全ての児童が、いじめや不登校などの不安を抱かず、楽しく安心して学校生活を送ることができる体制づくりを支援する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	小学校	指導体制を充実させるための支援 人員の配置

3 平成 25 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	平成24年度における本市の実態は、1,000人あたりのいじめ認知件数を県と比較すると、小学校は同じ、中学校は上回っており、不登校児童生徒の割合は小中学校とも県平均を上回っていた。 こうした状況を解消するために、廿日市市立小学校において、生徒指導体制・教育相談体制の充実を図るため、生徒指導アシスタントを14校に各1名を配置した。							
	<生徒指導アシスタントの主な業務> (1) 児童の出欠席の把握及び伝達（養護教諭と連携、その後校長へ報告等） (2) 欠席児童及び家庭との連携（電話、家庭訪問） (3) 児童の状況把握及び記録（授業等での観察、児童との日常的な会話） (4) その他生徒指導上必要な業務							
コスト情報（円）	【歳入】							
	雇用保険料	58,000	円					
	【歳出】							
	○生徒指導アシスタント							
	報酬	10,566,049	円					
	保険料	184,721	円					
	通勤費	564,735	円					
	項目	平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越			
		直接事業費 A	10,763,125	11,315,505				
		財源内訳						
国庫支出金								
県支出金								
借入金(市債)								
その他(使用料など)		49,437	58,000					
市(市税など)	10,713,688	11,257,505						
人件費(按分) B	0.06 人 526,320	0.09 人 763,740						
総事業費(A+B)	11,289,445	12,079,245						
単位換算	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	117,680 人					
	市民1人当たり	96	103					
	② 小学校児童数	6,246 人	6,147 人					
		1,807	1,965					
到達目標	活動及び成果指標	単位	H24実績値	H25目標値	H25実績値	H27目標値	備考	
	活動	配置人数	人	16	16	14	16	
	成果	児童1000人あたりのいじめ認知件数	件	4.00	県平均以下	4	100.00	①の目標は「17年度の認知件数減少率」
	成果	不登校児童の割合	%	4.00	県平均以下	4.7	県平均以下	